保健体育科学習指導案

実　施　日　平成２３年１０月２１日
授業クラス　３年２・３組（男子）
授　業　者　﨑　　秀　夫

1　単元名　　バレーボール

2　単元設定の理由

ネットで仕切られていて相手の妨害が入らないので、防御から攻撃まで落ち着いて組み立てることができる。練習やゲームを通して、チームとしてのフォーメーションを考えるなど、協力し合う社会的態度を育成する。相手からのいろいろな返球に対して、より効果的な返球をすることで、敏捷性・調整力・筋力などの総合的体力や状況を見極める判断力を培う。

3　単元の目標　新学習指導要領　Ｅ　球技　（２）ネット型

（１）勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームが展開できるようにする。
（２）自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすることや、自己の責任を果たそうとすること、作戦などについての話合いに貢献しようとすることなど、健康・安全を確保することができるようにする。
（３）技能の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解し、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫できるようにする。

4　単元の指導計画と評価計画（１４時間扱い）

<table>
<tr><th></th><th>主な学習活動</th><th>評価規準</th></tr>
<tr><td>第１時</td><td>オリエンテーション</td><td rowspan="4">（関心・意欲・態度）
声を出してチームを盛り上げたり、状況に応じた指示の声を出したりして、練習やゲームができる。
（技能）
ゲームで三段攻撃、ブロック、ブロックフォローを用いてプレーすることができる。
（思考・判断）
個人やチームの課題に気付き、練習計画やゲームの戦術を考えることができる。
（知識・理解）
審判の仕方・ゲームの進め方・ルールを理解することができる。</td></tr>
<tr><td>第２時
～
第４時</td><td>今もっている技能でゲームを楽しむ。三段攻撃を意識したゲームを行う。</td></tr>
<tr><td>第５時
～
(本時)
第11時
第12時</td><td>高まった技能でゲームを楽しむ。三段攻撃を主眼におきながら、ブロックやブロックフォローを意識したゲームを行う。</td></tr>
<tr><td>第13時
～
第14時</td><td>学習のまとめを行う。</td></tr>
</table>

5　授業改善のポイント（言語活動の充実の観点から）

（１）チーム練習やゲームのグループ学習の中でお互いにアドバイスできる場面をつくる。
（２）ウォーミングアップ・チーム練習・ゲームの中でお互いに声をかけ合いながらプレーする。
　　ゲームの中で作戦を立てる時間を確保し話し合う。

6　本時の授業

（１）本時のねらい
　①ゲームの中で三段攻撃を主眼におきながら、ブロックやブロックフォローができる。(技能)
　②グループの中でお互いにかけ声、アドバイス、作戦を立てて練習・ゲームを行う。(思考・判断)

（２）本時の展開
めあては□で囲む　☆主活動　◎本時の評価　言語活動の充実に関する活動はアンダーライン

	学習内容	教師の働きかけ	予想される生徒の反応	指導上の留意点(評価)
導入 15分	1 集合、挨拶 2 ウォーミングアップ・補強運動（※下記参照） 3 本時のめあて 三段攻撃とブロック・ブロックフォローの隊形を習得する。 4 ミーティング ・個人・チームの課題を話し合う。 <学習カード記入>	○声をかけ合いながらウォーミングアップを行わせる。 ○本時のめあての説明をする。 ○前時の反省を生かして、個人・チームの課題を立てられるように観察し、助言を行う。	○チームごとにウォーミングアップ・補強運動を意欲的に行う。 ○本時のめあてを理解する。 ○課題を考える 個人の課題 アンダーハンドパスは肘を伸ばす等 チームの課題 三段攻撃の習得等	○適切なウォーミングアップ・補強運動をすることができるようにサポートする。 ○めあてをホワイトボードに記入しておく。 ○適切な課題設定ができているか確認する。
展開 30分	<高まった技能を使ってゲームを楽しむ> チーム練習：三段攻撃を意識した練習をする。 ゲーム：三段攻撃に主眼をおきながらブロックやブロックフォローを意識したゲームを行う。			
	5 チーム練習 ・３対３のラリー（三段攻撃の練習） ・円陣パス 6 ゲーム ・３チームリーグ戦（２コート）・作戦タイムの時間間を確保し話し合う。	○お見合いをしない声を出してパスをしているか観察し指導する。 ☆ゲームの中で三段攻撃・ブロック・ブロックフォローが適切に行えるように観察し支援する。	○チーム練習の中で互いにアドバイスをする。 ○ゲームの中でチームとしての動きが分からない者がでる。	○お互いにアドバイスをして練習ができるようにサポートする。 ◎ゲームの中でチームとしての動きができたか（技能）評価方法 [観察・学習カード] ○作戦を立てることができるようにサポートする。
まとめ 5分	7 ミーティング 個人・チームの反省を話し合う。 <学習カード記入> 8 集合・挨拶 9 片付け	○個人、チームの反省をさせ、その反省を次時に生かせるように助言する。	○学習カードへの記入 個人、チームの反省を書く。記入不足。時間がかかる。人の真似をする。 ○協力して片付ける。	○個人やチームの反省を確認する

※ウォーミングアップ
　真上パス、対人パス、対人レシーブ、対人スパイクのアップ、スパイク、サーブ
※補強運動
　腕立て伏せ、腹筋、立ち上がりジャンプ

7　本時の板書計画

めあて　三段攻撃とブロック・ブロックフォローの隊形を習得しよう。